

## 情報リテラシー5th

## 「情報セキュリティ②～情報セキュリティの確保と安全のための情報技術～」

1. 目標

情報セキュリティの脅威に対して、さまざまな情報技術や法規・法令、約束事があることを理解するとともに、その技術を適切かつ効果的に活用できるようになる。

2. 本時の流れ

①Pre→①はじめに(本時の目標)→②エキスパート→③ジグソー→(④クロストーク)→⑤Post

3. Pre・Post 課題

「情報セキュリティの脅威には、ウイルス感染や災害などによる機器障害、システムへの不正アクセス、情報漏洩など、さまざまなものがある。これらの脅威に対して、大切な情報を守るための情報技術、または法規・法令をひとつあげ、その具体を説明しなさい。」

4. エキスパート課題【A～Cの主題】

課題A 「アクセス制御と不正アクセス」

課題B 「フィルタリング」

課題C 「無線LANと暗号化」

5. ジグソー課題

「情報セキュリティの脅威に対して、大切な情報を守るための情報技術をどのように活用するのか、またどのように適切に活用することが求められているのかをジグソー班で検討しなさい。例えば、公衆無線LAN(フリーWi-Fi)を使用する際の注意点を踏まえ、今後どのように活用することが求められているのか。など」

6. ルーブリックの評価項目とそのレベル

※授業後に個人評価(フォームで回答)をしてもらいます。事前に評価項目を確認してください。  
本時の学習は、このことを意識して取り組みましょう。

評価項目	レベル1 (B)	レベル2 (A)	レベル3 (S)
表現力	情報セキュリティに関する基本的な知識に基づき、自分の考えを簡潔に説明できる。	複数の情報源から得られた情報セキュリティに関する知識を整理し、論理的に説明できる。	専門用語を用い、複雑な概念を分かりやすく説明できる。

評価規準：情報セキュリティに関わる用語を適切に用いて、論理的に説明することができるか。